

# 第8回東峰学園運動会 開催される ベストを尽くし心の炎を燃やす

スローガン



～輝け！東峰の1等星～

9月16日（日）、秋の晴天に恵まれ、待ちに待った子どもたちの祭典「第8回東峰学園運動会」が開催されました。入場行進の後、開会式が行われ、午前の部がスタート。

まずは両ブロックによるエール交換、そして恒例の保護者や参加者の皆さん全員による準備体操、保育園児の遊戯、かけっこなど楽しい競技が続きました。1・2年生による「やきもの」運びは、この村の伝統工芸（小石原焼）に因んだもので、なかなかの見ものです。そして高学年、中学生になると迫力ある競技が見られ、ダンスや表現などでも会場をわかれました。

美味しいお弁当の後、午後の部に入り、中学部の部活動紹介、玉入れ、ブロック対抗リレー、そして最後は恒例のダンス・ズンパ音頭で閉幕。子どもたちのやり切った表情は輝いていました。力強い東峰村の息吹に触れた一日でした。





- ①応援エール（Hブロック・緑） ②応援エール（Tブロック・赤）  
 ③遊戯（小石原保育園） ④遊戯（美星保育所） ⑤競遊（1・2年生） ⑥競遊（中学部）  
 ⑦競遊（中学部） ⑧競遊（5・6年生） ⑨表現（3・4年生） ⑩入場門（PTA/応援）  
 ⑪競遊（PTA） ⑫入場門（小学部/退場） ⑬競遊（3・4年生） ⑭ダンス（中学部）



「ズンズ ズンズパッパ…」何とも耳に残る不思議な曲。一体この『ズンパ音頭』は何時からあったの？…  
 この曲は、1973年（昭和48年）頃に作曲されたと言われている。作詞者の夢虹二（ゆめこうじ）氏は、キングレコードの専属で『まつの木小唄』などを手掛け、作曲者の桜田誠一氏は、北島三郎の『北の漁場』を世に送り出した有名な方。言わば70年代の新作盆踊り曲とも言おうか。当時は、これが斬新だった。今では、この曲を知っている世代さえ少ない。そんな中、東峰村では、伝統的に運動会でこの『ズンパ音頭』が流される。お父さんやお母さん達も一緒になって輪の中へ。東峰村の秋の風物詩の一つです。